



さとう・えいじち
1961(昭和36)年生まれ。明治大学法学部法律学科卒業。1986(昭和61)年3月から2004(平成16)年11月まで北関東銀行取締役。1997(平成9)年、(社)宇都宮青年会議所理事長就任。2000(平成12)年、(社)日本青年会議所副会頭就任。(ほかに、宇都宮商工会議所青年部会長などを務める。2004(平成16)年11月29日から宇都宮市長(2期目)。

◎特集
新春対談

現場の声を活かしたまちづくりを 危機の時代こそ、積極的に動くことが重要

宇都宮市長

佐藤栄一×築郁夫

宇都宮商工会議所会頭

昨年11月再選を果たし、
第2期をスタートさせた佐藤栄一市長と
当所・築郁夫会頭が、
経済対策や中長期のまちづくりビジョン、
そして次世代の宇都宮市の姿について、
語り合いました。

築 あけましておめでとうございます。市長の2期目のご活躍を大いに期待しているわけですが、市長を最初に出迎えたのは世界的な経済危機という大変なパンチで、市長としても市としても大変だと思います。
佐藤 あけましておめでとうございます。おそらく本県経済も、今後数年は大きな影響を受けると思われます。特に宇都宮には、清原をはじめとした工業団地が多く、その意味でも影響は大きいと考えております。全ての企業がこれからも安定して経営ができる態勢を作ってきてますね。

新年早々ですが、今、会頭がおっしゃるように、未曾有の世界同時不況が押し寄せていますね。おそらく本県経済も、今後数年は大きな影響を受けると思われます。特に宇都宮には、清原をはじめとした工業団地が多く、その意味でも影響は大きいと考えております。全ての企業がこれからも安定して経営ができる態勢を作ってきてますね。

ていくためには、国にばかり頼っているのではなくて、自治体としても対応していくことが重要です。

緊急対策としては、資金繰り等の支援の融資条件緩和があります。この制度は3000万円までの融資限度枠で、無担保・保証人無しの融資なのですが、従来は例えば売り上げについては5%落ちた場合なども条件に追加して、ほとんどのケースで融資が受けられるような制度の拡充を、緊急で行いました。

その他に中小企業、零細企業を対象とした無担保保証融資の枠を、125億円から150億円まで拡充しました。

とにかく、ありとあらゆる対策を探って、中小零細企業がなるべく大きな波をかぶらないようにしていくこと。そしてそこに勤めてる方はしっかりと安定してお仕事を続けられるような、そういう対策を今後ともうけて行きたいと思っています。

工業団地の誘致企業についても、先年より設備投資資金等の補助制度を設けておりますが、これについてもエリアを宇都宮全域に拡大するなど、さまざまな施策を行っています。

築 今、お話をいたいた緊急対策を含めて、地元の中小企業が頼りにできるような政策を打ち出していただき、商工会議所とも協力するように」という文書をいただ

いております。ですから、市の融資等についての窓口業務も積極的にやらせていただきたく、地元の中小企業の方に活用していただきたくと考えています。

佐藤 市役所の窓口だけではなく、どうしても足りない面がありますので、会頭にそろそろお願いします。

「地域活性化のために、交流人口をいかに増やすかが重要」

(築会頭)

築 商工会議所では全国商工会議所観光振興大会というものを、5年前から開催しています。この第1回が、宇都宮での開催でした。これは大きな意義がありました。

佐藤 基本的な認識は、人口の減少は避けられないですから、地域活性化のために、交流人口をいかに増やすかが重要なことです。

築 こうしたことが地域の活性化において重要な要素であると思うのですが、いかがでしょうか。商工会議所の皆さま方が中心に取り組んでいただいている。特に青年部にも頑張ってもらっています。

築 これは、市長が宇都宮商工会議所の

常に重要なことですね。もちろん、基本はすでに市長がやられている「おもてなし」をいかに重視するかと言うことで、しかも、これは市民全体の文化としてやらなければいけないことです。

佐藤 こうしたことが地域の活性化において重要な要素であると思うのですが、いかがでしょうか。商工会議所の皆さま方が中心に取り組んでいただいている。特に青年部にも頑張ってもらっています。

築 これは、市長が宇都宮商工会議所の

青年部会長だった頃に始めたことですから（笑）。

佐藤 会頭の言葉にもありましたけども、「文化」ですよね。私どもでは市民憲章で「文化の薫る美しいまちを作ります」と言っていますから、やはり市民文化として「おもてなし」に代表されるホスピタリティ精神を磨き上げていくことが、観光資源の一つになると思います。

また、広域連携も重要です。宇都宮だけではなく、周辺地域との連携をとりながら、交流人口を増やしていく。これに

やな・いくお

1934(昭和9)年生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。1998(平成10)年11月、宇都宮商工会議所会頭に就任。
(株)福田屋百貨店取締役会長(ほかに、(社)栃木県商工会議所連合会会長、宇都宮市観光「つばさシルク協会会長、宇都宮市まちづくり推進機構事長、栃木県防衛協会会長、(株)足利銀行社外取締役などを務める)。

築 ですから、観光振興大会では、特に体験型や研修型、滞在型の観光を提言しています。昨年は南九州で開催したのです。が、あの地域は広域観光をやらないと、今後の観光に対応できないであろうという話がありました。マーチを鹿児島にして、サブを熊本と宮崎とか、そういう形です。

こうしたツーリズムのインバーションは、非



のは、もう自ずと公共交通が充実して

ところで、かつ観光地として有名なところ

しかなくなってしまうと思いますよ。

また、学会などのコンベンションでも、最近

では全体会議というのはやらなんらしいで

すね。個別の分科会に分かれ研究をし

て帰っていく。それに対応できない都市は、

コンベンションの誘致 자체ができるないとい

うですね。JR宇都宮駅東口の駅前広場



ようて県全体も向上していくことを、

これから摸索していかなければいけないで

しょう。

そのためには、やはり会頭がおっしゃった

ように、団体旅行だけでなく個人旅行も

重視しないといけないでしょう。個人が日

光でも、あるいは佐野でも、益子でも宇

都宮でも来られるように、そこを移動で

きるような公共交通でないといけないと思

います。

築 公共交通は、非常に重要ですね。

佐藤 今までのようだに団体で、バス貸し切

りで5台、6台のバスがドーンと来るとい

うのは、もう光景として見られなくなりま

したよね。辛うじて修学旅行があるぐら

いでも、でもその修学旅行が逆に正の方の好

い状況にして行かなくてはならない。で

すから民間の力を借りて、再開発事業を

進めたいと考えています。

築 そういうものは、少しでも軌道に乗っ

て来れば、今の負の連鎖が逆に正の方の好

循環に回っていくきっかけになるんじゃない

かと、期待しているんです。

佐藤 動けば動くほど活性化しますか

ら。だから答えが出るまでもなく、動いて活性化を図って、そして全国から注目してもらおう。

築 そこで投資を――。

佐藤 投資をしてもらう。そういう効果を狙うべきですよ。

築 中心市街地活性化は本市の競争力の強化のカギを握っていると思います。

佐藤 ただ一方で、現在の総合計画と、緊急的な施策の整合性の問題も出でますね。

築 佐藤市長おっしゃる通り、「面」を、どこもかしこも開発するなんていうことは、無理なんですね。

佐藤 今回の第5次総合計画の大きな目標は「ネットワーク化」と「コンパクトシティ」なんですね。これから宇都宮といふ「面」を、どこもかしこも開発するなんていうことは、無理なんですね。

築 いくといふのは、私は大変すばらしい構想だと思います。そういう意味でのまちへの投資もあるいは公共交通への投資も、これから体力の許す限りやっていただきたいですね。

佐藤 ですから宇都宮は、拠点になつてい

いくべきだと思います。

東 東は新しい都市の顔を持っていますから、しっかりと中心的な役割を担つてもらう。

西も再開発を行い、県都の顔としてふさわしい状況にして行かなくてはならない。で

すから民間の力を借りて、再開発事業を進めたいと考えています。

築 公共交通は、非常に重要ですね。

佐藤 今までのようだに団体で、バス貸し切

りで5台、6台のバスがドーンと来るとい

うのは、もう光景として見られなくなりま

したよね。辛うじて修学旅行があるぐら

いでも、でもその修学旅行が逆に正の方の好

い状況にして行かなくてはならない。で

すから民間の力を借りて、再開発事業を

進めたいと考えています。

築 そういうものは、少しでも軌道に乗っ

て来れば、今の負の連鎖が逆に正の方の好

循環に回っていくきっかけになるんじゃない

かと、期待しているんです。

築 佐藤市長おっしゃる通り、「面」を、どこもかしこも開発するなんていうことは、無理なんですね。

佐藤 いくといふのは、私は大変すばらしい構想だと思います。そういう意味でのまちへの投資もあるいは公共交通への投資も、これから体力の許す限りやっていただきたいですね。

築 佐藤市長おっしゃる通り、「面」を、どこもかしこも開発するなんていうことは、無理なんですね。



「まちづくりに正解はない。だからやるべきことを徹底してやつていいしかない」
（佐藤市長）

産業観光などが考えられます。これは、企業を巻き込まないとなかなか難しい。

佐藤 同じように、農と商の連携した観光のあり方として、グリーンツーリズムがあります。これは、それぞれの分野が一

体にならないできません。逆に、もし一

体にならなければ、強いと思うんですよ。

築 強いですね。

佐藤 農、商、工の連携ですよ。まあ、そういうものも含めて市の組織は農務と商工を中心としたんですけどもね。

築 商工会議所としても、会員の皆様にご協力いただき、ぜひその辺をもっと充実していきたいと思っています。

築 宇都宮にとっては、新たな観光スタイルとしての都市観光であるとか、あるいは

産業観光などが考えられます。これは、企業を巻き込まないとなかなか難しい。

佐藤 同じように、農と商の連携した観光のあり方として、グリーンツーリズムがあります。これは、それぞれの分野が一

体にならないできません。逆に、もし一

体にならなければ、強いと思うんですよ。

築 強いですね。

佐藤 「中心市街地活性化協議会」は、ぜひ早期に立ち上げていただき、力を一点に集中していただきたいですね。やはり、バラバラにやるよりも、重点的に集中して取り組むことが大切だと考えています。まあ、まちづくりに「正解」はないのですが…

築 だから、やるべきことを徹底してやつていくしかない感じます。その中で、駄菓子などの早いやめて、新しいものに転換をして行かないとい。

築 「中心市街地活性化協議会」は、われわれも「中心市街地活性化協議会」をこれからなんとか立ち上げて、中心になってしまづくりに取り組む仕組みづくりをしなくてはいけないと思っています。これは市との連携が不可欠ですし、また、まちづくり推進機構などいろいろ衣替えをする必要があります。

佐藤 「中心市街地活性化協議会」は、ぜひ早期に立ち上げていただき、力を一点に集中していただきたいですね。やはり、バラ

バラにやるよりも、重点的に集中して取り組むことが大切だと考えています。まあ、まちづくりに「正解」はないのですが…

築 だから、やるべきことを徹底してやつていくしかない感じます。その中で、駄菓子などの早いやめて、新しいものに転換をして行かないとい。

築 「中心市街地活性化協議会」は、ぜひ早期に立ち上げていただき、力を一点に集中していただきたいですね。やはり、バラ

バラにやるよりも、重点的に集中して取り組むことが大切だと考えています。まあ、まちづくりに「正解」はないのですが…

築 だから、やるべきことを徹底してやつていくしかない感じます。その中で、駄菓子などの早いやめて、新しいものに転換をして行かないとい。

